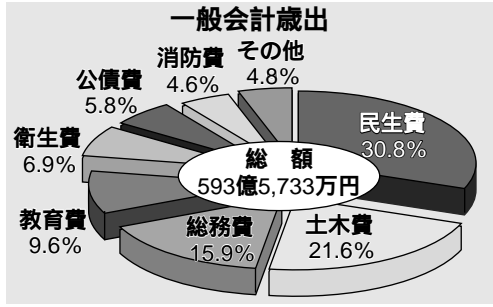
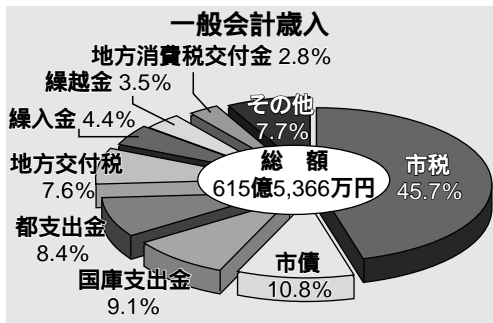


平成13年度各会計の決算概要

Table with 4 columns: 会計名, 収入済額, 支出済額, 収入支出差引額. Rows include 一般会計, 特別会計 (国民健康保険, 下水道事業, etc.), and 予算科目の説明.



決算特別委員会の主な審査状況

主な質問・答弁

【質問】合併後最初の決算を迎えたが、市長の評価は。【答弁】13年度の決算が今後の基準になるが、数字的にも旧両市と比較し好転している。4大事業のうち「合併記念公園」「はなバス」の2つがスタートしたということ、着実に成果が出ていると思う。

【質問】新市建設計画ではリサイクルプラザの建設費用は16億円となっているが、長期計画で再検討することもあり、ニーズの高いものもこれらから出てくるので、内容を再検討してはどうか。【答弁】リサイクルプラザは、ごみ処理機能を集約した基地として建設を計画している。総合計画等でのいろいろな意見が

あろうが、大きく変わることはなく進めたい。【質問】民生費が合併前より減っている。福祉は充実しているのか。【答弁】11年度は、介護保険導入の準備等特殊要因があったもので、実際には、毎年度充実している。【質問】合併協議会での基金の予測額と13年度現在高との比較で、予想以上の退職者が出るなど、財政的な問題が進んでいる。どう感じているか。【答弁】財政状況には、交付税や財源移譲等変動要素がある。歳入向上を見きわめ、歳出構造を見た収支バランスで運営し、合併新市としての健全な財政運営を進めたい。

【質問】不納欠損金額が年々増加していることについて、市長の見解は。リストラ等により、払いたくても払えないという人も多いと思うが、本人の責任ではない。市として保障する施策をつくるべきではないか。【答弁】不納欠損の増加は、今の社会情勢を反映していると思うが、精いっぱい努力し、納付していただけるものは徴収していきたい。納付の公平は維持しなければいけないと考えている。【質問】市民の納税意識を高めるため、納めた税金が市民に戻ってくるという実感を与えることが必要だ。【答弁】税はどうしても取られるという意識が強いが、小さいうちから税の意識を持ってもらうよう努めたい。また、各行政が市民生活に密着しており、その財源が税であるということをもPRする市報の

特集号の発行を検討している。【質問】いつまでもサービスは高い方に、負担は低い方にといいことを言っているのでは、市民の活力を引き出す方向に切りかえていくべきだ。そろそろ西東京市の財政のことも考え、将来の見通しも含めて、きちんと方向性を出すべきではないか。【答弁】高サービス低負担というのは、まだ旧市を引きずっているということだ。西東京市としての位置づけが必要で、負担を求めなければならぬことは事実だ。西東京市としてふさわしいサービスを、負担を示し、理解を得たい。【質問】旧田無と旧保谷の都市計画マスタープランの統合等はあるのか。【答弁】都市計画マスタープランの統合については、まちづくりの基本理念から調整していき、15年の総合計画策定後に完成させる。用途地域、建ぺい率等の見直しの上位計画となるものであり、これらは一体的に進めていく。【質問】はなバスは、外国車を利用してはいるが、メンテナンスコストはどうか。【答弁】修理等は、それぞれディーラーに依頼しているが、外国車の方が若干コストがかかる。これについては、委託会社に負担していただくようお願いしたい。【質問】学校図書館専門員を導入したが、その評価と今後の課題は。【答弁】個々の児童の相談への対応等、読書への関心を高める環境整備につながったと評価している。平成15年より、12学級以上の学校に司書教諭の配置が義務づけられるので、その相互連携による図書環境整備と、小規模学校への司書教諭の配置が課題となる。【質問】旧保谷の駐輪場の料金について、自転車整備センターへの償還期間を長くする等によって旧田無並みに低くできないか。ワンコインで統一してほしい。【答弁】旧田無の料金に合わせるためには、3千500万円の支出が必要になる。償還期間の調整については十分協議していきたいが、市境で他区域の市民が利用している実態もあり、また、近隣の民間駐輪場との兼ね合いも含め十分検討しなければならぬ。【結果】賛成多数で認定



はなバスに乗り込む人々 (田無駅北口)

【結果】賛成多数で認定

【結果】賛成多数で認定

【結果】賛成多数で認定

【質問】旧田無と旧保谷の都市計画マスタープランの統合等はあるのか。【答弁】都市計画マスタープランの統合については、まちづくりの基本理念から調整していき、15年の総合計画策定後に完成させる。用途地域、建ぺい率等の見直しの上位計画となるものであり、これらは一体的に進めていく。【質問】はなバスは、外国車を利用してはいるが、メンテナンスコストはどうか。【答弁】修理等は、それぞれディーラーに依頼しているが、外国車の方が若干コストがかかる。これについては、委託会社に負担していただくようお願いしたい。【質問】学校図書館専門員を導入したが、その評価と今後の課題は。【答弁】個々の児童の相談への対応等、読書への関心を高める環境整備につながったと評価している。平成15年より、12学級以上の学校に司書教諭の配置が義務づけられるので、その相互連携による図書環境整備と、小規模学校への司書教諭の配置が課題となる。【質問】旧保谷の駐輪場の料金について、自転車整備センターへの償還期間を長くする等によって旧田無並みに低くできないか。ワンコインで統一してほしい。【答弁】旧田無の料金に合わせるためには、3千500万円の支出が必要になる。償還期間の調整については十分協議していきたいが、市境で他区域の市民が利用している実態もあり、また、近隣の民間駐輪場との兼ね合いも含め十分検討しなければならぬ。【結果】賛成多数で認定

【結果】賛成多数で認定

【結果】賛成多数で認定

【結果】賛成多数で認定

【結果】賛成多数で認定

【結果】賛成多数で認定

【結果】賛成多数で認定

- 決算特別委員 (委員長 副委員長) 新井 五郎 安岡 厚子 大川 真理 桐山ひとみ 森 輝雄 渡辺嘉津子 高梨 功 土井 節子 茂木千佳子 鈴木 久幸 相馬 和弘 倉根 康雄 葉原 時美 西村 誠一 佐々木順一 野村 俊介 石毛 茂 浅野 高司 浜野 重男 中山 寛子 麦倉 一真 田崎 敏男

【意見書 関係機関へ】 北朝鮮による拉致問題の徹底 北朝鮮による日本人拉致問題は、北朝鮮による我が国の主権を侵害した国家犯罪であるとともに、人道に反する犯罪でもある。長い間、北朝鮮が頑強に否定し、闇に葬ろうとしてきたこの国家犯罪も、小泉首相の訪朝により、北朝鮮の最高権力者である金正日国防委員長がその犯罪行為を認め謝罪したことは、この拉致問題の解決に一定の前進をもたらすものとして評価されよう。しかしながら、こうした謝罪の言葉とは裏腹に、拉致問題は解決済み、という北朝鮮側の見解に我々は強く抗議するとともに、北朝鮮側が提供してきた「死亡した」とされる拉致被害者に関する資料の少なさに、改めて憤りを感じざるを得ない。今般、生存が確認された拉致被害者5名が24年ぶりに祖国の地を踏み、家族や故郷の旧知の友人たちと再会を果たすことができたが、24年という長きにわたって、一般市民を無法に拉致・拘束し、最愛の家族にさえ一切の消息を知らせていけなかった北朝鮮の非人道的性に改めて愕然とせざるを得ない。我々は、改めて北朝鮮に対し強く抗議するとともに、政府のこれまでの拉致問題への取り組みに対しても遺憾の意を表するものである。日朝国交正常化は外交上の大きな懸案ではあるが、拉致問題という重大犯罪の解明と解決なしにはあり得ないことを、政府は肝に銘ずるべきである。 よって西東京市議会は、北朝鮮に対し言葉による謝罪にとどまらず誠意と責任ある対応を求めるとともに、政府に対し、

以下の事項について、拉致家族の意向を体した対応を強く求めるものである。 1 北朝鮮に残された家族の帰国を早期に実現すること。 2 死亡したとされ、生存が確認されていない拉致被害者に関する正確な情報と現地調査を北朝鮮に求めるとともに、拉致の疑いが指摘されている他の事件についても徹底的な調査と解明を北朝鮮に求めること。 3 拉致は北朝鮮による国家犯罪であり、被害者の人権と人生の大半を犠牲にさせたことに對し、北朝鮮による国家補償を求めること。 4 拉致被害者及びその家族に對し、特別立法も含め、我が国政府による手厚い支援を行うこと。 5 北朝鮮に對し、核開発の即時停止及び生物兵器の撤廃と工作船等による違法な情報収集を直ちにやめるよう求めること。 6 北朝鮮による拉致認定以後、日本国内で発生している日本人による在日朝鮮人に対する嫌がらせなどをやめさせる手だてを講ずること。 【提出先】内閣総理大臣、外務大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、国家公安委員長、厚生労働大臣

【提出先】内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、金融担当大臣、経済産業大臣、東京都知事、防衛庁長官